

水道設備の

冬仕度を忘れずに



これから日増しに寒さが厳しくなってきました。ご家庭では、冬への備えはお済みでしょうか。水道設備は、間違った操作やちよつとした油断から凍ってしまうことがあります。凍結は、水道設備の故障や水道管の破裂につながります。そのために、修理や工事が必要となり、思わぬ出費を招くことにもなります。十分な水道設備の点検や整備を行い、トラブルを未然に防ぎましょう。そして、冬期間は水道設備の水抜きを習慣として欠かさず行いましょう。

凍結を防ぐには

①まず、凍り止めがきちんと作動するか確かめてください。凍り止めの栓を閉じるときは、蛇口を全開にしてから行い、水が完全に下がってから蛇口を閉めてください。

また、長期不在のときは、水洗トイレの水抜きも忘れないで行ってください。凍結のため便器が壊れたという例もあります。

②水道管がむき出しになっている部分には、毛布などを巻いて保温してください。さらに、その上をビニールなどで覆って、ぬれないようにしてください。

③床下にある換気孔は閉じてください。

④メーターボックスには、発砲スチロールなどを入れて防寒してください。

※蛇口や水道管に「凍結防止器」を取り付ける家庭が増えていきます。誤った使い方をすると、火災を引き起こす危険がありますので、取り付けの際には説明書をよく読んで、事故のないようしましょう。

メーター周辺の除雪

冬期間は、積雪のため、水道メーターの検針ができない場合があります。また、漏水の発見が遅れるなどのトラブルが発生する原因にもなります。メーターボックスの周りには除雪しておいてくださるようお願いいたします。

開閉栓のお申し込み

年末年始は、引越などによる料金精算、開閉栓の申し込みが多く大変混雑します。引越する日の五日前までにお申し込みくださるようお願いいたします。

水道に関する

お申し込み、お問い合わせは
水道課、電話42-4117へ

市長リポート

No. 149



北地区に

待望の施設がオープン

十二月一日より勤労者総合福祉センターA型がオープンしました。愛称も多数の応募をいただき、厳正な審査の結果、「サンクレア大館」と決まりました。サンクレア大館は、雇用促進事業団によって建設されたもので、このような施設として、ほかに昭和六十年に開館したサン・アビリティーズ大館があります。サンクレア大館は、働くかたたちの福祉の充実と勤労意欲の向上を目的として建てられたものですが、広く地域のみなさんにも利用していただきたいと思っております。

サンクレア大館には多目的ホール、創作実習室、研修室、会議室、音楽室、そして、教養文化室などの施設があります。多目的ホールは、ソフトバレーや室内サッカーができる広さがあり、各種スポーツに利用することができます。また、創作実習室には電気炉が設置されており、陶芸や焼き物の製作には非常に便利です。音楽室には、ピアノ、レーザーカラオケが備えられており、楽しむことができます。

サンクレア大館では、今月から陶芸、社交ダンス、卓球、茶道、歌謡など、バラエティーに富んだ入門教室が行われます。たくさん参加して、大いに利用していただきたいと思っております。また、自主的なサークル活動や会議、研修などにもどんどん利用して欲しいものです。

地域的にみましても有浦地区にこのような施設ができたことは、大変意義のあることだと思います。これによって、地域住民の交流、さらには世代を超えた交流ができることと期待しています。

サンクレア大館には、オープン前から多くのお問い合わせをいただき、市民の皆さんの関心の高さを感じました。それに応えられる最新設備を備えた施設ができました。これからのみなさんのご利用をお願いします。

小畑 元